



しののめYMCAこども園 園だより

2019年度10月号

発行者：こども園園長 堀江和広

聖句 「互いに愛し合いなさい」

わたしがあなたがたを愛したように、互いに愛し合いなさい。

これがわたしの掟である。

10月聖句 「ほかの種は良い土地に落ち、芽生え、育って実を結び、」

マルコによる福音書4章8節

残暑も収まり、スポーツの秋、食欲の秋を迎えました。園児たちも成長の姿をみせています。こども園では来年度に向けて、「入園希望者説明会」や「見学会」を行っています。

見学会では、私が園内をご案内するのですが、殆どと言っていい程の園児たちが、見学に来ている方々に、『おはようございます！』と挨拶をしてくれます。なかには『誰のママ？』と人懐っこく寄って来て、話しかける園児も居ます。その度に見学に来られた方々は笑顔になります。

年少さんのクラスを見学すると、そこにはきちんとイスに座り、先生のお話に耳を傾けている姿を見ます。『凄いですね！イスに座って先生のお話が聞けるんですね』と多くの方が驚かれます。入園当初は、このような様相ではありません。「私の先生！僕の先生」と足やからだに抱きつき部屋を出ようとはしません。然しながらこの教室や空間が、安心出来る場所であり、自分の居場所であると実感できた今だからこそ、このように落ちついた姿になる事をお話します。

今、園では運動会の練習をしています。ある学年は音楽に合わせてパラバルーンの練習をしています。先生の声に合わせて、大きく揺すったり廻したりしています。先生の声と共に、さらに他者のリズムや呼吸に合わせて同調させていく動きは、とても難しいものです。子どもたちが笑顔で一生涯懸命に取り組んでいる姿をみると、大きな成長を感じます。

山中湖キャンプを楽しく過ごした年長さんは、決まった時間の中で、給食を誰と一緒に食べても良いと言う「レストラン」を教室に開店し、自分自身で決めて行動する事を行いました。早めにレストラン入口に並び開店を待つ園児、ぎりぎりまで遊んで閉店間際にレストランに駆け込む園児、その日はそれぞれが自分自身で行動を決めて動く事が出来ました。一人ひとりが確実に成長をしています。目に見える成長と共に、心の成長も見逃せません。ふとした会話や発言に驚かされる事も多々あります。そうした子どもたちの行動をしっかり受け止めていきたいと思えます。

園行事やイベントが多い学期ですが、10月もどうぞよろしくお願い致します。

園長 堀江 和広